小野地区タウンミーティングでいただいた意見と市の対応

『テーマ：小野地区のまちづくりについて』　平成30年1月17日（水）19：00～

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| ☆ | 意　見　の　内　容 | 対応可能性と  対応時期 | 対応策または  不可能な理由等 | 担当課 |
| 1 | 災害が発生した際に自主防災組織の初動態勢に遅れが生じないように、危機管理課が避難準備情報の発令を決定した段階で、自主防災組織連合会の会長宛てに緊急メールを送付するなどの対応を検討してほしい。 | ■可　能  □対応済  ■今年度中  □次年度以降  □検討中  □不可能  □その他 | 災害時の自主防災組織連合会への連絡体制については、平成２９年の台風１８号の対応状況を受け、平成３０年３月に自主防災組織ネットワーク会議代表理事会を開催して、市内各地区の連合会長や代表防災士の皆さんと一緒に検討し、より実効性のある体制づくりを進めていきます。 | 地域防災課  芝　大輔  089-926-9218 |
| 2 | 避難所の開設は教育委員会が、避難情報は危機管理課が担当していて、指揮命令系統が二つ存在するが、教育委員会と危機管理課で連携してほしい。 | ■可　能  ■対応済  □今年度中  □次年度以降  □検討中  □不可能  □その他 | 災害時の避難所開設には、地域住民があらかじめ避難を希望する場合と、避難準備・高齢者避難開始等の避難情報発令に伴う場合があり、どちらも危機管理課が担当する災害対策（警戒）本部からの指示で開設しています。  その際、開設する避難所が地区の公民館や学校であれば、本部から施設を担当する教育委員会へ開設の指示を出し、その後、教育委員会からそれぞれの施設管理者に連絡する体制になっています。  今後も、関係課と連携し、避難所の開設・運営がスムーズに行えるよう取り組んでいきたいと考えています。 | 危機管理課  池田　篤司  089-948-6794 |
| 3 | 普段から地域活動に参加している市職員が避難所開設担当者になれば、現場がスムーズにまわると思う。 | □可　能  □対応済  □今年度中  □次年度以降  ■検討中  □不可能  □その他 | 災害対策本部設置時には、迅速な対応ができるよう、市の組織や業務の特性を考慮して各課に用務を分担し、個々の職員に役割を当てています。  そのため、地元の地域活動に参加している職員を避難所担当職員にすることは難しい状況ですが、スムーズな避難所の開設・運営のため、今後は自宅からできるだけ近い避難所の担当にするよう配慮したいと思います。 | 危機管理課  池田　篤司  089-948-6794 |
| 4 | 昨年発生した台風１８号の際、避難所になっている小学校に電話したが誰も出なかった。例えば、転送できるように、学校の電話回線をあけておくなど、地域住民が避難をするときに情報収集する方法を考えてほしい。 | ■可　能  ■対応済  □今年度中  □次年度以降  □検討中  □不可能  □その他 | 災害時の避難所開設情報などは、防災行政無線やテレホンサービス（℡０８９－９８６－７７５５）、携帯電話のメール、テレビ、広報車両、松山市のホームページなどを活用し、市民の皆さんに広くお知らせしていますので、ご利用ください。 | 危機管理課  池田　篤司  089-948-6794 |
| 5 | 地震の際に、いち早く情報が届くように、小中学校に緊急地震速報の自動一斉放送設備を設置してはどうか。 | ■可　能  □対応済  □今年度中  ■次年度以降  □検討中  □不可能  □その他 | ご提案のとおり、児童生徒の安全安心のためには、防災に関する情報がより早く確実に届く環境整備が必要だと考えていますので、現在、実施に向けた検討を進めています。 | 学習施設課  郷田　友和  089-948-6873 |
| 6 | 市道小野１６０号線の高架下に土嚢（どのう）袋を備蓄できるように、管理者と交渉してほしい。 | ■可　能  □対応済  □今年度中  ■次年度以降  □検討中  □不可能  □その他 | 関係課及び消防団の皆さんと、土嚢袋の設置場所や設置方法をはじめ、役割分担などを協議し、平成３０年度の出水期前までに備蓄できるよう調整します。 | 危機管理課  烏谷　昌正  089-948-6793 |
| 7 | 小野小学校北門は通行する際、車の底をすったり、車椅子なども通りにくいので、北門の勾配を改善してほしい。また、検討する際に、北門の開閉作業に伴う駐車スペースの確保も考えてほしい。 | □可　能  □対応済  □今年度中  □次年度以降  ■検討中  □不可能  □その他 | 小野小学校の北門は、ご指摘のとおり勾配があるため、近くにある西門に比べると車や車椅子などで通行しにくく、利用される方にご不便をおかけしています。  北門近くには特別支援教室があり、通行に配慮が必要な方の利用が見込まれることから、バリアフリー改修は必要だと考えています。また、北門から道路までの距離も短いため、飛び出し事故が起きる危険性がありますので、現在の設置位置も含めて改善方法を検討し対応します。 | 学習施設課  郷田　友和  089-948-6873 |
| 8 | 熱中症対策として、小中学校の体育館に大型のサーキュレーター（空気を循環させるための電気製品）を設置してほしい。 | □可　能  □対応済  □今年度中  □次年度以降  ■検討中  □不可能  □その他 | 児童生徒の健康維持のために、教室だけでなく、体育の授業やスポーツ活動で使用する体育館の環境に配慮することは重要であると考えています。  今後、大型扇風機の導入事例等を参考に、検討を進めたいと考えています。 | 学習施設課  久保　敦子  089-948-6607 |
| 9 | 熱中症対策として、小中学校のグラウンドにミストシャワーを設置してほしい。 | ■可　能  ■対応済  □今年度中  □次年度以降  □検討中  □不可能  □その他 | 教育委員会では、学校での熱中症対策として各学校に熱中症計や経口補水液を設置しています。  そのほか、屋外活動中の熱中症対策の一つとして、簡易式のミストシャワー装置を平成２３年度に全市立中学校に、平成２７年度に全市立小学校にお配りしていますので、利用に関しては、各学校にお問い合わせください。  また、公営企業局では、水道水がいつでも飲める水飲み場「のめるん」の設置を行っています。「のめるん」にはミストシャワーも付いていて、夏場は涼をとることができます。  「のめるん」は、災害時にいち早く応急給水所を開設するための「応急給水栓」の整備にあわせて、指定避難所となる小中学校７３校に順次、設置しています。まずは、救護所となる２４校に優先的に整備しており、救護所に指定されている小野中学校には、平成３０年度の整備を予定しています。 | 保健体育課  中矢　章一  089-948-6596  企画総務課  荻山　慶志  089-998-9802 |
| 10 | ボールが何度も校外に出てしまうので、小野小学校の東側にフェンスをつけてほしい。 | □可　能  □対応済  □今年度中  □次年度以降  ■検討中  □不可能  □その他 | タウンミーティング後に、小野小学校のフェンスの設置状況等の現地確認を行いました。  以前とはグラウンドの使用形態等が変わってきており、今後は、フェンスが設置されていないことによる学校活動や近隣住宅への支障、それに対する改善策等を学校と協議する中で、どのような対応ができるか検討していきたいと考えています。 | 学習施設課  郷田　友和  089-948-6873 |
| 11 | 小学校のエアコン整備が、どのような工事で、どのようなスケジュールで進んでいくのか教えてほしい。 | □可　能  □対応済  □今年度中  □次年度以降  □検討中  □不可能  ■その他 | 小野小学校は、平成３０年９月の使用開始を目標に、春休みから本格的に工事を進める予定です。主に土日や長期休暇に工事を行う予定とし、平日は使用の少ない教室を中心に施工するなど、児童の安全面や授業等に配慮して工事を進めていきますので、ご理解・ご協力をお願いします。 | 学習施設課  柳原　達也  089-948-6873 |
| 12 | 中学校部活動と総合型地域スポーツクラブが連携することにより、学校と地域が連携してよりよいスポーツ環境づくりに取り組みたいと考えているが、松山市の考えを聞かせてほしい。 | □可　能  □対応済  □今年度中  □次年度以降  ■検討中  □不可能  □その他 | よりよいスポーツ環境づくりのためには、部活動での指導の充実や教員の負担軽減に向けて、本市独自の部活動の方針を示していくなど、これまで以上に積極的な取組が必要と考えています。  まずは、小野中学校の部活動での指導状況や教員の負担など、実情を十分把握する必要があります。そのうえで、外部指導員制度や地域力を活用した取組など、新しい部活動の実現に向けた検討を進めていきたいと考えています。 | 保健体育課  中矢　章一  089-948-6596 |
| 13 | 商店街振興に伴う補助金をイベント前に出してもらうことはできないか。 | ■可　能  ■対応済  □今年度中  □次年度以降  □検討中  □不可能  □その他 | タウンミーティングでのご提案を受け、商い賑わい支援事業補助金の前金払いについて、松山市商業振興対策事業委員会の議題として取り上げ、検討しました。  商店街の皆さんが、補助金をより活用しやすくなるよう、平成３０年４月から、前金払いができるように変更しましたので、ぜひご利用ください。 | 地域経済課  米田　幸右  089-948-6548 |
| 14 | 松山市は、通院費が中学生まで無料になっていない。子どもの医療費助成についての考えを教えてほしい。 | □可　能  □対応済  □今年度中  □次年度以降  □検討中  □不可能  ■その他 | 松山市の子ども医療助成は、通院費が０歳から小学校就学前まで無料で、入院費については０歳から小学校３年まで無料であったものを、平成２７年４月からは中学校３年まで無料に拡大しました。また、ひとり親家庭では、平成２７年７月から母子家庭に加えて父子家庭でも、通院費・入院費とも無料にしています。  　この制度は、愛媛県からの補助を受けて実施していますが、松山市は県内他市町と比べ、補助率が低く抑えられています。通院費を中学校３年まで無料にするには、毎年、約７億円の費用がかかることから、そのための財源確保が大変難しい状況です。これまでも県からの補助率アップなどを受けて医療助成の拡充をしているところですが、補助率を他市町並みに引き上げてもらえるよう、引き続き県に対し粘り強く要望していきます。  また、子どもの医療助成については、本来は国が全国一律の制度として実施すべきであると考えていますので、全国市長会等を通じて国に対し要望するなど、実現に向けて取り組んでいます。 | 子育て支援課  渡部　直城  089-948-6888 |
| 15 | 小野谷公園や野田神社裏公園（特に小野谷公園）は、視界が悪く、利用者が少ない。管理作業も大変なので、公園以外の用途を検討してほしい。 | □可　能  □対応済  □今年度中  □次年度以降  □検討中  □不可能  ■その他 | 小野谷公園は、地元陳情により設置要望をいただき、昭和４３年に都市計画決定を行い開設している都市公園です。  そのため、公園以外の用途に変更することは、難しい状況ですので、地域の皆さんが公園として利用・管理しやすい環境整備を検討したいと考えています。  まずは、公園を利用してもらえるような方法（例えば、大人向け健康器具の設置や防災機能の向上など）を地域で取りまとめていただくよう、公園管理協力会にお願いしました。また、当面は、地域の実情に合った形で、公園の維持管理を続けていくとの回答をいただきました。  　なお、小野川沿いの雑木整理については、今後も河川管理者である愛媛県に要請を続けていきます。  北梅本公園（野田神社裏）の管理については、少しでも明るい環境を維持できるよう、遊具の塗装や枝打ちなどに努めることを公園管理協力会にご理解いただくとともに、今後も継続して維持管理に協力するとの回答をいただいています。 | 公園緑地課  村上　博  089-948-6497 |
| 16 | 初陣（焼鳥屋）の前（市道小野１６０号線の側道と市道小野４号線の交差点）は事故が多いので、側道に踏切を整備できないか。できないのであれば、スピードを出す人が多いので、点滅信号を付けてほしい。 | □可　能  □対応済  □今年度中  □次年度以降  □検討中  □不可能  ■その他 | 市道小野１６０号線を高架化する際に、伊予鉄道㈱と協議し、「新たな踏切の設置は、電車の安全運行のためできない」との結果を受けて、現在の状況（側道２本のうち、１本のみ踏切設置）に至っています。  国の指針で踏切は統廃合などにより減らしていくよう示されていることに加え、踏切を増やすことは、接触事故の危険性が高まることなどから、設置できませんので、ご理解をお願いします。  なお、市内には、鉄道を立体交差する道路の側道で、両側とも通行可能としている場所はありません。  また、信号機については、タウンミーティング後に担当する警察に確認したところ、信号の設置基準に該当していないため、新たな信号機の設置は大変難しい状況であるものの、交通事故防止に向け、路面表示等の検討を行っているとの回答をいただいています。  松山市では、交差点内にカラー舗装を施すなどの対策をしているほか、既に設置しているカーブミラーの鏡面を拡大するなど、引き続き、交通事故防止に努めていきたいと考えています。 | 道路建設課  遠藤　敬二郎  089-948-6476  都市・交通計画課  中津　優  089-948-6421 |
| 17 | 初陣から南に下がり、高架から下がっていくところ（市道小野１６０号線の側道と本線が合流する付近）で、一時停止ができていなので、安全な道路の使い方ができるようにしてほしい。 | □可　能  □対応済  □今年度中  □次年度以降  □検討中  □不可能  ■その他 | 市道を管理する松山市では、市民の皆さんにわかりやすい道路標識や路面表示等により、安全に道路を利用していただきたいと考えていますので、タウンミーティング後に交通規制を担当する警察に対応を依頼したほか、交通指導や周知の強化をお願いしています。  本市では、今後も交通安全教室などを通して、市民の皆さんに交通ルールの遵守と交通マナーの向上を呼び掛けていきたいと考えています。 | 都市・交通計画課  中津　優  089-948-6421 |
| 18 | 市道小野４号線は、通学路になっている割には通行量が多い。将来的に、歩道を付けるような計画を立ててほしい。 | □可　能  □対応済  □今年度中  □次年度以降  □検討中  □不可能  ■その他 | 市道小野４号線は、通学路であり交通量も多いことから、グリーンベルトの整備等により安全対策を実施している路線です。  さらに歩道を整備するためには、沿線住民の皆さんに土地提供等のご協力をいただき、地元の土地改良区や町内会を代表者として、沿線住民の皆さんの同意を含む「事業要望書」を提出していただく必要があります。  そのうえで、緊急性等を考え、地元関係者と協議を行い、優先順位を決定することになります。  ご要望の対策には多額の事業費が必要であることから、限られた予算の中で効果的に事業を実施するため、現在、小野地区で施工中の５路線や今後施工予定の７路線を含む要望の中での優先順位についても、地元で十分ご協議いただきますようお願いします。  また、「ゾーン３０」という、通学路や生活道路の多い区域に最高速度３０キロの速度規制をして、歩行者や自転車が安全・安心に通行できるようにする方法があります。これは、交通事故防止を目的として、警察が、地域の皆さんからのご要望をもとに、交通量や交通事故の発生状況等を考え合わせて、道路管理者や地域の皆さんと協議・調整して整備を進めるものです。詳細についは、愛媛県警察本部交通規制課(℡０８９－９３４－０１１０)へお問い合わせください。 | 道路建設課  一色　美津雄  089-948-6464  都市・交通計画課  中津　優  089-948-6421 |
| 19 | タウンミーティングで事前に質問を出したが、発表しなければ今後どうなるのかを教えてほしい。 | □可　能  □対応済  □今年度中  □次年度以降  □検討中  □不可能  ■その他 | タウンミーティングを開催するときには、ご意見・ご要望の傾向の把握やテーマ設定、出席する担当職員の選定の参考にさせていただくために、参加申込書に意見などを任意でご記入いただいています。  タウンミーティング当日にいただいたご意見については、検討した結果を、１カ月を目途に参加された皆さんに郵送でお送りするほか、松山市のホームページなどに掲載しています。  発言いただけなかったご意見については、回答していませんが、回答を希望される場合は、市長が直接、目を通す「市長へのわがまちメール」という制度がありますので、ぜひご利用ください。タウンミーティングの会場や支所などに専用ハガキを置いているほか、松山市のホームページから簡単に利用でき、ｅメール、ファックスなどでもご意見をお寄せいただけます。 | タウンミーティング課  冨田　千春  089-948-6430 |
| 20 | 市道小野１７号線と市道小野  ２８号線が交差する踏切を広げてほしい。 | □可　能  □対応済  □今年度中  □次年度以降  □検討中  □不可能  ■その他 | ご要望の箇所は幅が４メートルあり、著しく狭い踏切ではありませんが、さらに広げるためには、鉄道事業者や沿線住民の皆さんのご協力をいただき、地元の土地改良区や町内会を代表者として、沿線住民の方々の同意を含む「事業要望書」を提出していただく必要があります。  そのうえで、緊急性等を考え、地元関係者と協議を行い、優先順位を決定することになります。  ご要望の対策には多額の事業費が必要であることから、限られた予算の中で効果的に事業を実施するため、現在、小野地区で施工中の５路線や今後施工予定の７路線を含む要望の中での優先順位についても、地元で十分ご協議いただきますようお願いします。 | 道路建設課  一色　美津雄  089-948-6464 |